

[新潟県医師会]

<医師バンクの取組状況>

●ドクターバンク・ドクターショートサポートバンク

県内において就業を希望する医師や求人を希望する医療機関への情報提供・仲介斡旋事業を行っている。

○ドクターバンク(平成10年7月開設)

非会員や県外の医師についても幅広く、県内で就業を希望の医師を対象に求職支援を行っている。当県の医師不足の状況を踏まえ、新潟県でも県外医師招聘事業を実施している。

○ドクターショートサポートバンク(平成19年4月開設)

新潟県から当事業を受託し、主に病院の宿日直や休日夜間診療所等に従事する医師の紹介支援等を実施。短期間の地域医療を支援するシステムとなっている。

両事業とも希望条件にあった求人医療機関・求職者を本会で仲介し、雇用契約が成立するまで双方に対して相談・マッチング対応を行っている。

女性医師に特化したものではないが、退職後も働きたい方、休職後に復職したい方、地域医療に関心のある方等、幅広く対応している。

このほか、令和3年2月より、医業承継についても閉院等で希望される会員から医療機関情報を会報等に掲載し、マッチングのみ実施している。

令和6年度当会事業における求人・求職状況は以下のとおり。

○ドクターバンク

- ・求人 有効登録数 83件(新規登録8件、取消18件)
- ・求職 有効登録数 17名(内 女性2名)(新規登録7名、取消14名)
- ・成立 3件(内 女性1名)

○ドクターショートサポートバンク

- ・支援要請医療機関登録数 21件
- ・支援医師登録数 26名(内 女性1名)
- ・成立 399件

<女性医師支援の取組状況>

●新潟県女性医師総合支援センター(県委託事業)の実績

新潟大学医学部に分室を置き、子育て・復職・キャリア形成等の総合相談対応を行っている。

○総合相談対応窓口事業

- ・相談件数 13件(内訳：転職6件、求職3件、待遇4件)

○ 広報事業

- ・新潟県医師会報への掲載、新潟県医師会HPへの掲載、会館内における相談窓口ポスターの掲示

○ 若手女性医師キャリア意見交換会「ひと尋の会」

- ・分室で1回実施。新潟大学医師・医学研究者・医学生のためのキャリア支援の会として、毎回講師を招き、テーマを変えて実施している。

○ マタニティスクラブレントラルサービス

- ・分室で実施。新潟大学医歯学総合病院に勤務医する妊娠中の医師にマタニティスクラブを貸与。サービス利用者には相談窓口等の周知を行っている。

今後の実施予定として、「マタニティスクラブレントラルサービス事業の対象地域の拡大」、「女性医師のためのサポートブック」の更新を予定している。

今後もドクターバンク事業と連携し、事業を展開していきたい。